

4. 住宅建設

住宅建設は、このところ弱含んでいる。

(前年同期(月)比、()内は季調済前期(月)比、%)

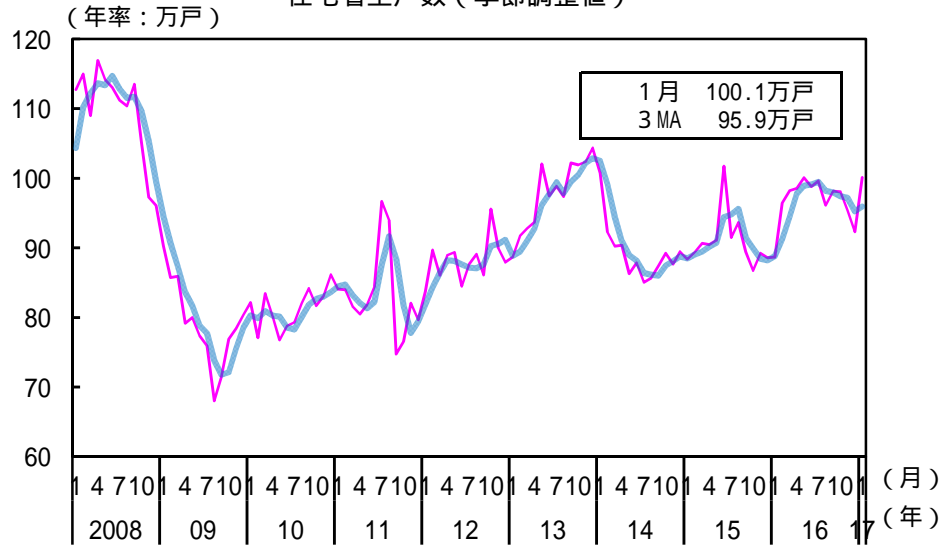
	[2015年] 2015年度	[2016年]	2016年4 - 6月	7 - 9月	10 - 12月	2016年11月	12月	2017年1月
新設住宅着工戸数 (万戸) (万戸)	[90.9] 92.1	[96.7]	99.1	98.0	95.3	95.4	92.3	100.1
	[1.9] 4.6	[6.4]	(5.0) 4.9	(1.2) 7.1	(2.8) 7.9	(2.7) 6.7	(3.2) 3.9	(8.4) 12.8
建築主が民間	[2.6] 5.3	[6.4]	(13.2) 4.2	(3.2) 7.3	(0.8) 8.2	(1.9) 7.0	(2.8) 4.5	(6.4) 13.7
持家	[0.7] 2.2	[3.1]	(2.0) 2.1	(0.3) 3.9	(3.8) 4.6	(1.4) 2.7	(1.9) 6.5	(0.6) 0.2
貸家	[4.6] 7.1	[10.5]	(7.9) 11.0	(4.0) 11.2	(6.2) 13.0	(0.4) 15.3	(10.3) 2.2	(9.8) 12.0
分譲	[1.6] 4.5	[3.9]	(3.7) 0.5	(10.0) 3.6	(2.9) 3.8	(3.3) 1.8	(1.4) 4.6	(18.0) 27.3
戸建・長屋建	[1.3] 1.7	[8.1]	(0.9) 9.2	(4.0) 9.8	(3.5) 4.8	(1.5) 1.9	(2.5) 0.6	(5.8) 4.3
共同建て	[4.8] 7.6	[0.6]	(4.8) 8.5	(21.4) 4.1	(9.8) 2.6	(4.2) 6.6	(6.6) 10.4	(35.4) 55.6
着工床面積	[0.8] 2.1	[4.2]	(4.9) 3.1	(2.1) 5.0	(2.7) 5.2	(2.1) 2.9	(1.7) 3.9	(8.5) 14.5
建築主が民間	[0.4] 2.6	[4.2]	(4.3) 2.7	(1.9) 5.2	(2.5) 5.3	(1.7) 3.0	(1.7) 4.4	(8.5) 15.2
工事費予定額平米単価 (万円) (万円)	[18.7] 18.8	[18.9]	19.0	18.9	18.8	19.1	18.8	21.4
	[3.2] 3.0	[1.3]	0.1	1.6	1.4	2.8	1.9	12.3

(備考) 国土交通省「建築着工統計」により作成。

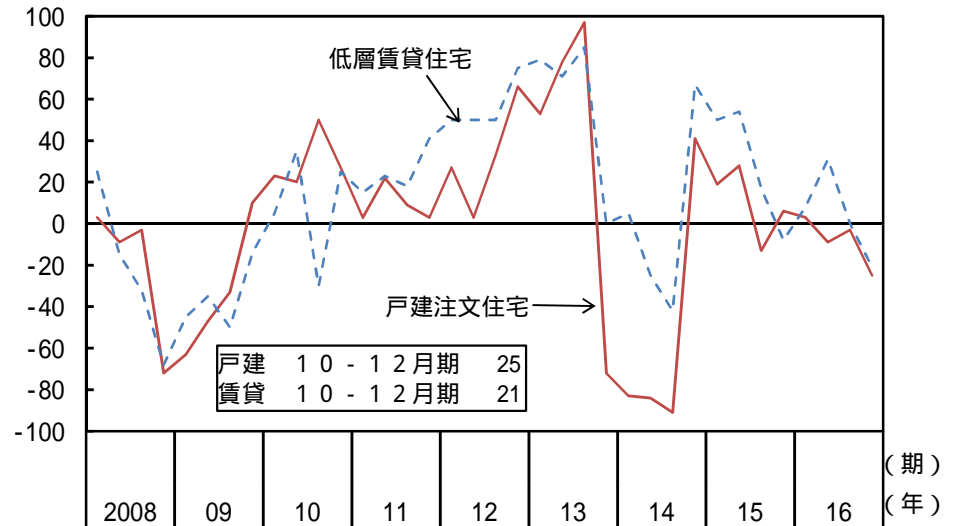
なお、「建築主が民間」とは、建築主別の「会社」、「会社でない団体」、「個人」の合計を、内閣府において季節調整したものである。

また、「工事費予定額平米単価」は、「居住専用+居住産業併用×0.7」の工事費予定額、着工床面積により算出した。

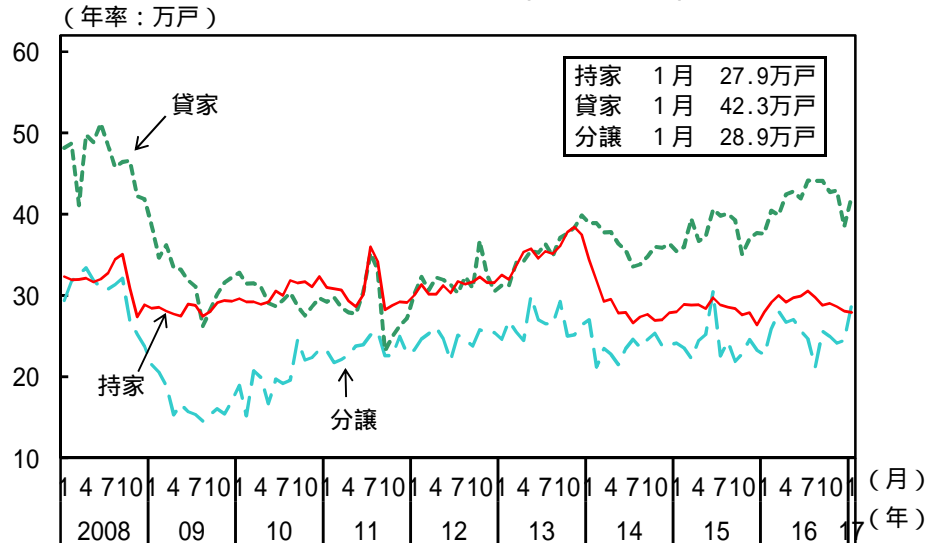
住宅着工戸数（季節調整値）



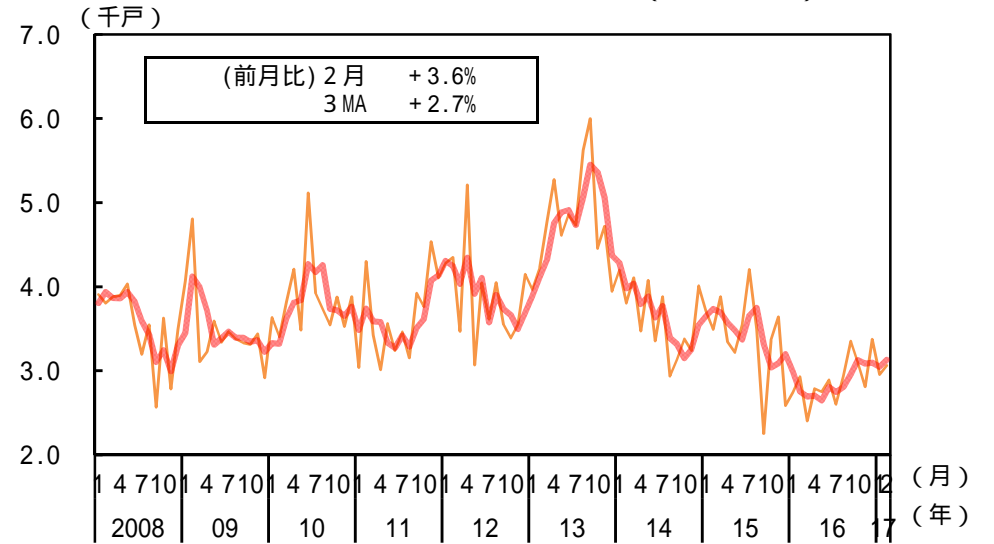
住宅景況判断指数（受注戸数）



利用関係別住宅着工戸数（季節調整値）



首都圏のマンション総販売戸数（季節調整値）



- (備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」、(一社)住宅生産団体連合会「経営者の住宅景況感調査」、(株)不動産経済研究所資料により作成。
2. 住宅景況判断指数（受注戸数）は、住宅生産団体連合会の企業会員等18社の経営者を対象に、受注戸数の前年同期比（実績）について「10%程度以上良い」から「10%程度以上悪い」の5段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値（-100～+100）。
3. 首都圏のマンション総販売戸数は内閣府による季節調整値。太線は後方3か月移動平均。